

社会福祉法人経営実務検定試験出題範囲表（経営実務基礎）

(令和3年9月23日制定)
 (令和4年2月21日改定)
 (令和5年7月22日改定)
 (令和6年6月8日改定)
 (令和8年4月1日改定)

想定レベル

社会福祉法人の業務に携わるすべての役職員（事務職員に限らない）が知っておくべき、社会福祉法人に関する制度と会計の基礎的な内容

大項目	中項目	小項目
I 社会福祉法人とは	1. 法規定と措置、契約	
	2. 社会福祉分野の理解	
II 社会福祉が行う事業	1. 社会福祉事業（第1種、第2種）	・社会福祉事業の意義と内容の基礎的理解
	2. 公益事業	・社会福祉法人が行う公益事業の意義と内容の基礎的理解
	3. 収益事業	・社会福祉法人が行う収益事業の意義と内容の基礎的理解
III 法人運営の基礎	1. 組織構成	・評議員会、理事会、理事・監事、事務局、会計担当者、出納担当者それぞれの責任と役割
	2. 内部ルール	・定款、経理規程、決裁権限規定等の意義と相互関係の理解
IV 会計のルール	1. 社会福祉法人会計に関するルール体系の理解	・法令・通知の体系
		・法人内部のルール
V 税のルールの概要	1. 税の原則の理解	
	2. 社会福祉法人に対する課税制度の理解	・法人税・消費税・所得税など主要な税目について非課税となる対象と理由の基礎的理解
VI 計算書類の体系	1. 法人が作成する計算書類の理解	
VII 資金収支	1. 資金収支計算書の内容	・支払資金の増減内容を表示
	2. 支払資金と収入・支出	
VIII 事業活動	1. 事業活動計算書の内容	・純資産の増減内容を表示
	2. 損益と収益・費用	・成果（当期活動増減差額）の算定
IX 貸借対照表	1. 貸借対照表の内容	
	2. 資金収支計算書と貸借対照表の関係	
	3. 事業活動計算書と貸借対照表の関係	
X 計算書類と資金	1. 現金預金の入出金を伴う取引	
	2. 現金預金以外の支払資金に影響する取引	・事業未収金、事業未払金に関する取引
	3. 固定資産に関する取引	・立替金、仮払金、短期貸付金、預り金、仮受金、短期借入金・1年以内〇〇に関する取引
	4. 減価償却の必要性和効果の理解	・資金に影響しない取引として理解